

株主の皆様へ
第146期 中間事業報告書

2019年4月1日～2019年9月30日



Takara standard

Outline

当社グループの営業の概況



本社社屋



代表取締役社長

渡辺 岳夫

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速の影響により輸出に弱さが見られるものの、個人消費や設備投資を中心とした内需が底堅さを維持し、緩やかな回復基調で推移いたしました。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は前年を下回る水準となったものの、政府による住宅取得支援策や住宅ローンの低金利などを背景に、リフォーム需要は回復傾向にて推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループは、業界最多のショールームを活用した流通業者との合同展示会やリフォーム相談会などの販売促進活動を積極的に行い、需要の掘り起こしに努めてまいりました。また、当社のパートナーショップを中心とした取引先を対象に、リフォーム営業における提案力向上を支援するセミナーを全国各地

で開催するなど、リフォーム需要の獲得に繋がる取り組みにも注力してまいりました。

さらに、都市部での営業強化ならびに地域密着営業の強化を目的としたショールーム展開や海外での認知度向上などの諸施策を推進しました。

以上に加え、2019年10月の消費税増税前の駆け込み需要が想定よりも上振れしたこともあり、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,010億6千7百万円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益83億7百万円（同51.4%増）、経常利益85億7千4百万円（同49.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益58億6千8百万円（同54.7%増）となりました。

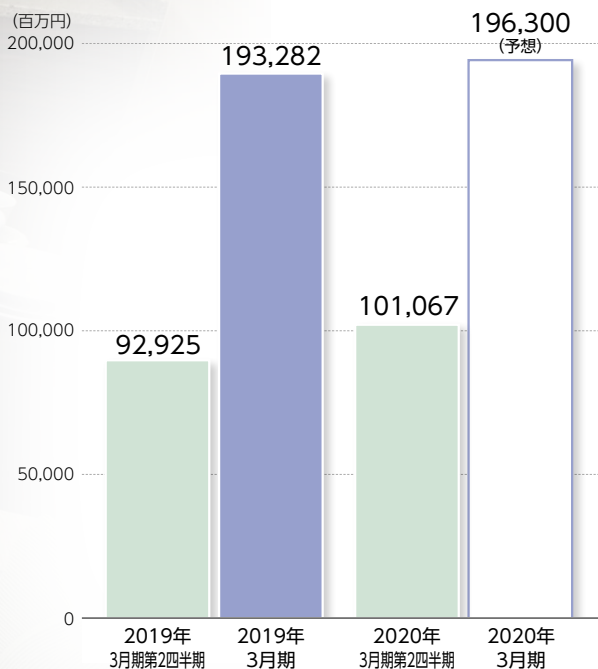
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

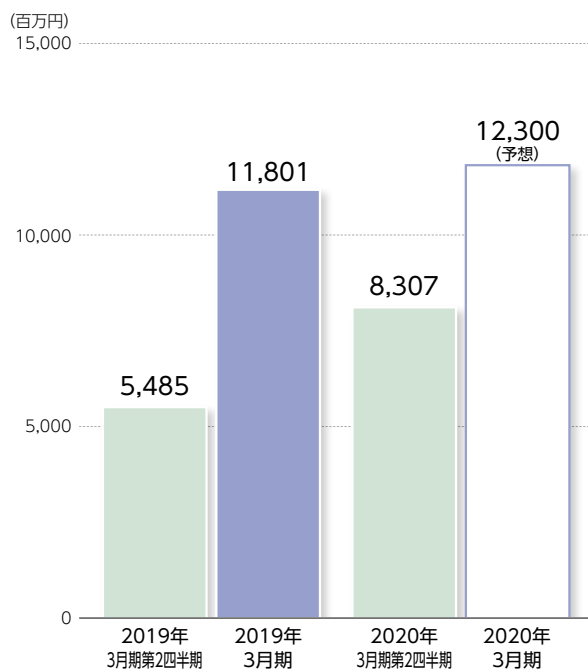
業績の概要(連結)

(単位：百万円)

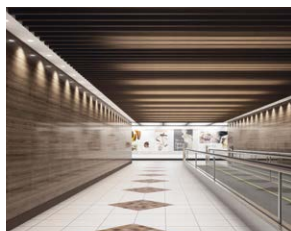
売上高の推移



営業利益の推移



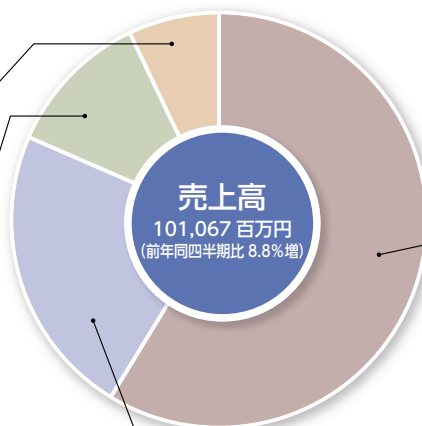
2020年3月期第2四半期 部門別売上高



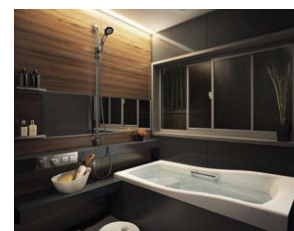
その他
7,295百万円 (前年同四半期比0.4%増)



洗面化粧台
10,886百万円 (前年同四半期比8.5%増)



キッチン
58,937百万円 (前年同四半期比9.4%増)



浴室
23,948百万円 (前年同四半期比10.0%増)

キッチン

新築市場、リフォーム市場ともに順調に売上が拡大し、特にリフォーム市場においては中高級シリーズ「レミュー」・「エマージュ」を中心にホーローシステムキッチンの拡販が進んだことから、売上高は589億3千7百万円 (前年同四半期比9.4%増) となりました。

浴室

新築市場、リフォーム市場ともに順調に売上が拡大し、特にリフォーム市場においては中高級シリーズ「ブレンディア」・「レラージュ」及び「ぴったりサイズシステムバス」の拡販が進んだことから、売上高は239億4千8百万円 (前年同四半期比10.0%増) となりました。

洗面化粧台

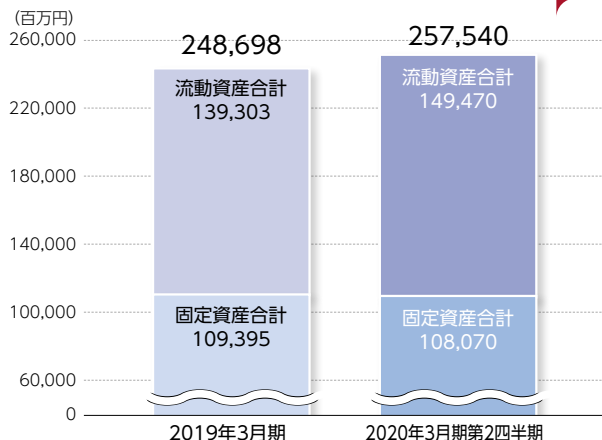
新築市場、リフォーム市場ともに順調に売上が拡大し、特にリフォーム市場においては中級シリーズ「ファミリー」を中心にホーロー洗面化粧台の拡販が進んだことから、売上高は108億8千6百万円 (前年同四半期比8.5%増) となりました。

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

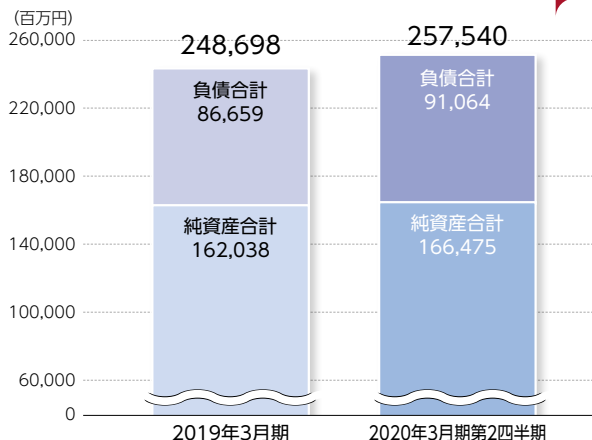
資産の部(資産合計)

ポイント
1



負債及び純資産合計

ポイント
2



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

ポイント
3

(単位：百万円)

	2019年3月期第2四半期	2020年3月期第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,281	7,544	1,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,104	△1,630	474
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,170	△1,169	1
現金及び現金同等物の増減額	3,007	4,744	1,737
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,490	69,751	8,260

ポイント 1 資産

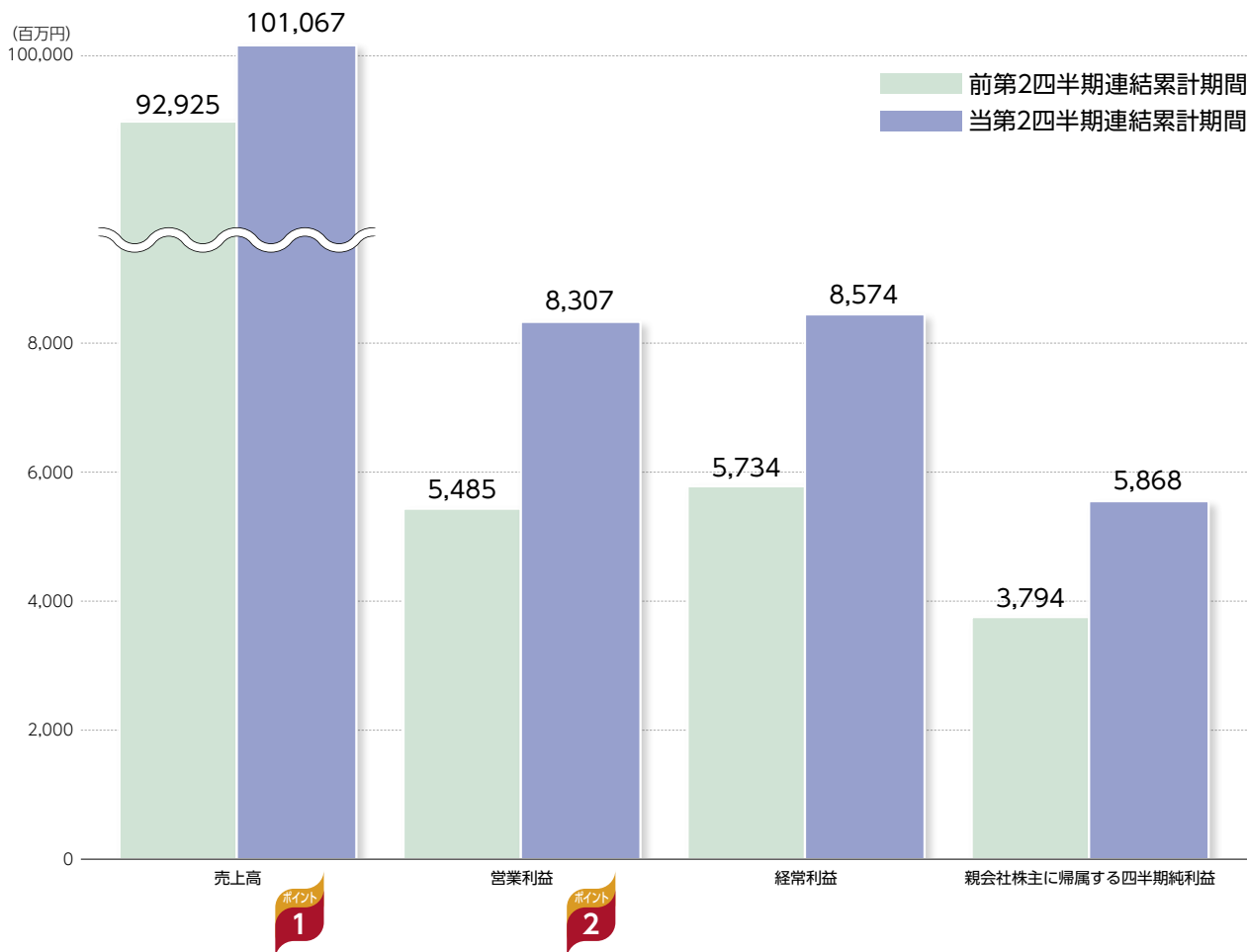
前連結会計年度末と比べ88億4千2百万円増加し、2,575億4千万円となりました。主な増加は、現金及び預金47億4千4百万円、受取手形及び売掛金36億1百万円、たな卸資産17億8千2百万円であり、主な減少は、有形固定資産9億3千3百万円、投資有価証券6億9千3百万円であります。

ポイント 2 負債／純資産

負債は、主に流動負債の増加により、前連結会計年度末と比べ44億4百万円増加し、910億6千4百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比べ44億3千7百万円増加し、1,664億7千5百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益58億6千8百万円であり、主な減少は、剰余金の配当11億7千万円、その他有価証券評価差額金4億7千2百万円であります。

ポイント 3 キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ47億4千4百万円増加し、697億5千1百万円となりました。



ポイント 1 売上高

新築住宅向け、リフォーム向けいずれも大きく販売台数を伸ばし、前年同四半期と比べて81億4千1百万円増加しました。

ポイント 2 営業利益

キッチン、浴室、洗面化粧台とも中高級ゾーンの販売が好調で、前年同四半期と比べて28億2千2百万円増加しました。

会社の概要

(2019年9月30日現在)

設 立	1912年5月30日
資 本 金	263億5千6百万円
本 社	大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
従 業 員 数	6,278名(連結)

事業所

支社・支店：全国42カ所
 営業所：126カ所
 工場：16カ所
 関係会社：3社

ショールーム／全国170カ所

北海道：8カ所 近畿：22カ所
 東北：18カ所 中国：16カ所
 関東：40カ所 四国：9カ所
 中部：34カ所 九州：23カ所

主要営業品目

キッチン	ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、コンパクトキッチン、キッチンセット、ホーローグリーンキッチンパネル、加熱機器、レンジフード、各種収納機器、その他厨房機器
浴室	システムバス、シャワーユニット、シャワー&トイレユニット、鋳物ホーロー浴槽、カラーステンレス浴槽、人造大理石浴槽と付属品
洗面化粧台	ホーロー洗面化粧台、木製洗面化粧台、洗面収納ユニット、ホーローグリーン洗面パネル
その他	住宅用トイレ、ホーローグリーントイレパネル、手洗器、各種収納機器 電気温水器、エコキュート、石油およびガス給湯器、風呂釜 その他の住宅設備機器、業務用厨房、ホーロー壁装材、金型、フリット、薄板鋼板ホーロー

お近くのショールームはホームページでご確認ください。 <https://www.takara-standard.co.jp/>

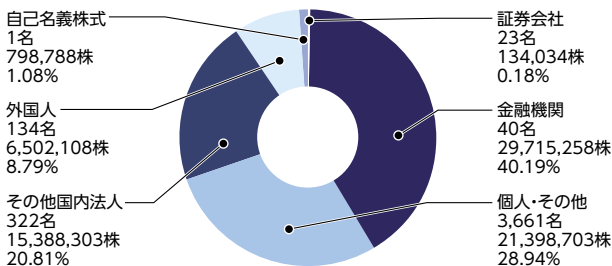
株式の状況

(2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式798,788株を含む)	73,937,194株
株 主 数	4,181名

所有者別状況

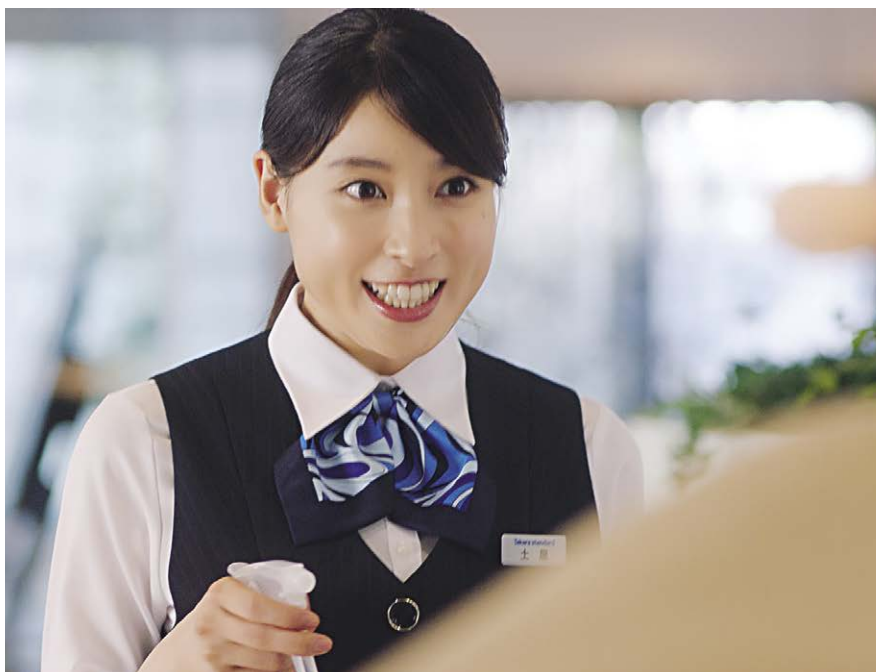
※グラフは株式数比率で表示しております。



大株主

株主名	持株数	持株比率
タカラスタンダード持株会	12,134千株	16.59%
タカラベルモント株式会社	6,592	9.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,924	8.10
タカラスタンダード社員持株会	3,907	5.34
株式会社みずほ銀行	2,918	3.99
株式会社横浜銀行	2,723	3.72
日本生命保険相互会社	2,045	2.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,688	2.31
株式会社常陽銀行	1,620	2.21
株式会社三菱UFJ銀行	1,529	2.09

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。



土屋太鳳さんを起用した新CMが全国で放映開始

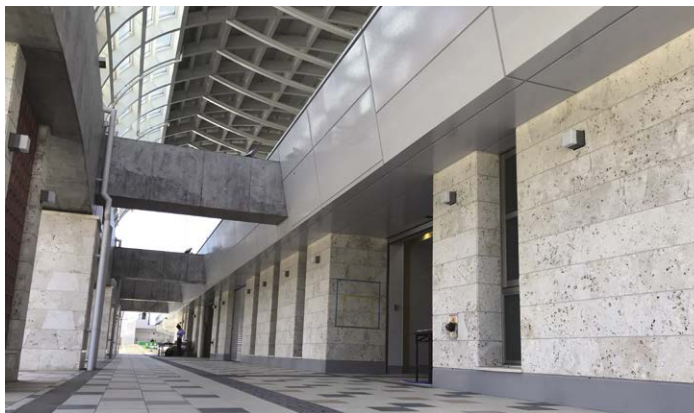
新CMでは、土屋太鳳さんが一生懸命さからつい熱が入りすぎてしまうショールームアドバイザー役として出演。ショールームを舞台に、土屋太鳳さんが実際にホーローパネルや家事らくシンクなどを使用し、その魅力を伝えると共に、タカラスタンダードが商品や接客に込めている「愛」や「思いやり」を紹介しています。ぜひご覧ください。



沖縄都市モノレール「ゆいレール」の延長4駅に「エマウォール」が採用



ホーロー壁装材「エマウォール」が、10月1日(火)に延長開業した沖縄都市モノレール「ゆいレール」の新駅の内装と外装の一部に採用されました。2003年に開業した那覇空港 - 首里駅間の一部の駅舎の外装材として採用され、沖縄の強い日差しや海風による塩害を受けながらも色あせない色彩と光沢感を保ち続けました。そしてその耐候性が高く評価され、この度延長した石嶺駅 - てだご浦西駅間の全ての駅の外装材と、新たに各駅の内装材にもご採用いただく運びとなりました。



TOPICS

顧客満足度の向上を目指した物流政策

ドライバー不足等で厳しい物流環境において、安定的な商品供給を維持しお客さまのご希望通りの日程や品質で施工ができるよう、物流関連業務の見直しと改善に取り組んでおり、車両拘束時間を3年で1時間縮めるなどの成果を上げています。また、国土交通省などが提唱する「ホワイト物流」推進運動に賛同しました。同運動のホームページに、「自主行動宣言」が掲載されています。



ベトナム最大級の建設系展示会「VIETBUILD(ベトビルド) 2019」に初出展

6月19日(水)から23日(日)にベトナム・ホーチミン市のサイゴンエキシビジョン&コンベンションセンターで開催されたベトナム最大級の建設系展示会「VIETBUILD (ベトビルド)2019」に現地ホーチミンの販売店/Nippon Interia Co., Ltdとのタイアップで初出展しました。当社製品がASEANの展示会に出展されるのはこれが初めてです。



千葉テクニカルセンターがオープン

代理店・販売店さまや建築・リフォーム業者さま、施工店さま向けの工場見学時の研修施設「テクニカルセンター」を千葉工場(千葉県八千代市)に開設しました。



新型の洗面ルームヒーターを発売

新型の洗面ルームヒーター(吊戸別体型)を10月28日(月)に発売しました。冬になると増加する高齢者のヒートショックが原因と考えられる死亡事故を予防するため、従来の吊戸棚と一体化しているタイプに加えて新たにラインアップし、設置性やデザイン性の向上を図ります。



全国各地のショールームをリニューアルオープン

7月5日(金)に東京・立川ショールームが、9月27日(金)に宮城県・石巻ショールームがリニューアルオープンしました。見て、触れて、体感して、より良い生活空間を思い描きながら商品をお選びいただけるよう、各ショールームで地域の特性を打ち出しながら、さまざまなライフスタイルを表現した展示を充実させています。

立川ショールーム



石巻ショールーム



株式事務の取扱い

- | | |
|---|--|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 3. 単元株式数 | 100株 |
| 4. 期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日 | 3月31日
9月30日 |
| 5. 株主名簿管理人
同事務取扱場所

(各種お問い合わせ) | みずほ信託銀行株式会社
東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合
<hr/> <p>郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店</p> <p>お取引の証券会社等になります。</p> <p>ご注意 未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。</p> ●特別口座の場合 <hr/> <p>郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店</p> <p>〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
みずほ証券株式会社 本店および全国各支店</p> <p>ご注意 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。
電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。</p> |
| 6. 公告方法 | 当社ホームページに掲載
< https://www.takara-standard.co.jp/ >
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 7. 上場証券取引所 | 東京証券取引所市場第1部 |

タカラスタンダード株式会社